

今からでも「危険な万博は中止を」の声をひろげよう

明るい会「万博中止を求める大宣伝行動」

とき 2月11日(火・祝) 10時30分~11時30分

ところ あべのキューズモール前 (阪堺電車「天王寺駅前駅」南西側)

●「夢洲」会場内で83本のガス抜き管からメタンガス発生中

大阪湾に浮かぶ人工島「夢洲」は、現役のゴミ埋め立て地です。だから常時メタンガスが発生し、工事中にガス爆発事故が起っています。

●災害時にトンネルと大橋のみで、3日間も避難できない

大阪市内から万博会場の「夢洲」には海底トンネルと夢舞大橋の2ルートだけ。地震や津波、台風襲来で来場者の安全が守られません。大雨でもトンネルは通行止め

●チケットが売れず、行きたい人24%に減少(ネット調査)

想定来場者2820万人。開幕が近づくと万博の関心が薄れて前売入場券販売が目標の5割。「行きたい人」24% (半年前の調査から△3P、京阪神圏△7Pの激減)

●学校現場から不安の声！子どもの安全どうなる？万博遠足

ガス爆発のおそれ、熱中症や食中毒など子どもに危険が伴う万博遠足に懸念の声が出ています。府市一体で進める万博遠足は、万博の開幕後でないとは見えてくず、パビリオン希望もできません。学校関係者からは「子ども安全が守ることができないなら中止を」との声が出て、すでに万博遠足の中止を決めた学校も少なくありません。

●膨れ上がる万博関連費に公費負担増へ

パビリオン建設が開幕に間に合わず、会場建設費も2倍、会場警備費が199億円から255億円。盛り上がらない機運醸成費29億円増額。万博会場がゴミ処分場でなければ不必要のメタンガス対策費62億円積み上げ…運営費に関わるチケット販売も目標に程遠く、その穴埋めをどうするか？対応を先送りする無責任な対応に！



2024・11・9
北河内宣伝
(枚方くずは駅前)



2024・12・15宣伝(あべの)



2025・1・12宣伝(あべの)

明るい民主大阪府政をつくる会

大阪市北区天神橋 1-13-15 大阪グリーン会館3階 電話 06-6357-5333 FAX06-6357-5303